

事務事業評価シート(総括表)

事務事業	96	分譲マンションの適切な管理運営の支援					
章	3	安全で快適な、みどりのあるまち					
大項目	03	快適な生活環境づくり					
施策	01	住みよい環境づくり					
事業内容							
目的	分譲マンションの適切な維持・管理を推進し、将来にわたって良好なストックとして存続させることにより、住環境の保全・向上を図ります。						
対象・手段	区内にある分譲マンションの管理組合員・区分所有者を対象にマンション管理に関するセミナーを開催するほか、マンション管理相談、マンション管理組合交流会、マンション管理相談実務研修講座を実施するなどの側面支援を行います。						
成果(事業が意図する成果)							
分譲マンションの適切な維持管理を促進することにより住環境の向上を図ります。							
事業成果指標							
指標名		定義			目標水準		
マンションセミナー参加者		セミナー参加者数			(毎) 年度に (80人) の水準達成		
マンション管理相談件数		相談件数			(毎) 年度に (24件) の水準達成		
交流会参加者		交流会参加者数			() 年度に (48人) の水準達成		
成果の達成状況							
		単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
事業 成果 指標	目標値 1	人	80.00	80.00	80.00	80.00	・独立した交流会の実施は17年度から(16年度はマンションセミナーとマンション管理組合交流会を同時開催) ・平成19年度の「目標値1」は、定員50人の会場しか手配できませんでした。
	実績 1	人	74.00	70.00	61.00	47.00	
	= /	%	92.50	87.50	76.25	58.75	
	目標値 2	件	24.00	24.00	24.00	24.00	
	実績 2	件	22.00	28.00	22.00	23.00	
	= /	%	91.67	116.67	91.67	95.83	
	目標値 3	人	0.00	48.00	48.00	48.00	
	実績 3	人	0.00	21.00	38.00	63.00	
	= /	%	0.00	43.75	79.17	131.25	
事業の実施内容							
平成18年度	セミナー 新宿区 61名 マンション管理相談 22件 マンション管理組合交流会 38名		マンション管理相談実務研修講座		24名		
平成19年度	セミナー 新宿区 47名 マンション管理相談 23件 マンション管理組合交流会 63名		マンション管理相談実務研修講座		21名		

部名称		都市計画部			課名称		住宅課	
		単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考	
トータルコスト	事業費	千円	376	451	408	413		
	人件費	千円	5,837	5,837	5,796	5,782		
	事務費	千円	16	49	27	0		
	減価償却費等	千円	0	0	0	0		
	総計 = + + +	千円	6,229	6,337	6,231	6,195		
	受益者負担	千円	0	0	0	0		
	純計 = -	千円	6,229	6,337	6,231	6,195		
	受益者負担率 /	%	0.00	0.00	0.00	0.00		
財源内訳	一般財源 = -	千円	6,229	6,337	5,909	6,110		
	特定財源		0	0	322	85		
	一般財源投入率 /	%	100.00	100.00	94.83	98.63		
職員	常勤職員	人	0.70	0.70	0.70	0.70		
	非常勤職員		0.00	0.00	0.00	0.00		
事業に関する検討課題								
<p>今後、老朽化により建替え等を必要とするマンションが増加するほか、居住者の高齢化により管理組合が十分に機能しなくなっていくことが考えられます。そのため、研修会の開催など、マンション管理相談員の資質向上に向けた事業を実施することにより、区のマンション相談体制を充実させる必要があります。</p> <p>また、マンション管理セミナーの開催回数を増やすとともに、管理組合交流会については、マンション管理士やマンション関連団体と協力して情報提供を行いながら、管理組合同士の連携を強めていくことが課題です。さらに、老朽化したマンションの建替え等に対する支援の充実が求められます。</p>								
評価基準に基づく評価と理由	達成度	3	平成19年度は、管理セミナーや実務研修講座、交流会などを計画どおり実施しました。管理組合交流会の参加者数も増加しており、事業が計画どおりに達成しています。					
	実施の成果	3	平成19年度は「給排水設備の改修」のテーマでセミナーを実施するなど、要望の多かった情報を提供し、マンションの適切な管理運営の推進に大きな成果をもたらしていると判断しています。					
	効率性	2	関連団体の協力を得ながらマンション管理協働して効率的に実施しています。					
	行政の関与	3	マンションは、住宅ストックとして都市環境を構成するうえでの主要要素であり、快適な居住空間を確保できるように側面支援することは必要です。区民がマンション管理士などの専門家に気軽に相談できる機会などを、区が設けることは重要です。					
	妥当性	3	分譲マンションの管理組合員等を対象としたセミナーや管理相談、交流会などの実施は、マンションの適切な管理運営の推進を促しています。					
	施策寄与度	3	この3年間で概ね計画どおりの実績がありました。管理組合や区分所有者に対する啓発や情報提供、相談体制の整備などにより、総合すると3年間で、快適な住環境の形成に寄与しました。					
総合評価	平成19年度の評価を「B」とした理由は、マンション管理相談をはじめ、事業が計画どおり達成されたことによるマンションの維持管理の向上への寄与は大きいからです。区内のマンションストックが増加している状況においては、今後とも積極的な事業展開を行い、区民のニーズに合った支援体制を整備・強化することが必要です。						B	
	また、過去3年間の実績も概ね計画どおりに事業を推進することができたため、3年間の総合評価も「B」とします。						過年度評価 18年度 B 17年度 B 16年度 A 15年度	
改革方針							方向性	
	この事業は、分譲マンションの良好な維持管理や再生への支援を促進するため、「分譲マンションアドバイザー制度利用助成」の創設や、マンション管理相談員の資質向上に向けた事業の実施により支援内容をさらに充実させ、第一次実行計画「40分譲マンションの適正な維持管理及び再生への支援」と事業名を変更し、継続して取り組みます。						4	
						拡大		